

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21209
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 情報科学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス
2. 科目名	データサイエンスとインフォマティクスからなる情報科学		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	隅谷 孝洋 情報科学部 他	35	自然科学系の情報(情報科学)
4. 開講期間(曜日) 開講時間	平成31年8月20日(火)～平成31年8月21日(水) 13時00分～15時00分 (60分×4回)		
個別開講日	1回目 8/20	2回目 8/21	3回目 / 4回目 / 5回目 / 6回目 /
5. 募集定員	約100人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>データから価値を創造するデータサイエンス、そしてデータを大量にかつ効率的に処理するインフォマティクス。膨大なデータが溢れる現在、もっとも注目されているこの2つの科学をカリキュラムの柱とした情報科学部が平成30年4月広島大学に開設されました。</p> <p>本講座では、情報科学部で実施される講義、および研究の一部を担当教員が分かりやすく解説します。</p> <p>8月20日(火) 13:00～ ログの活用で高める情報セキュリティ(西村) 「フィッシング詐欺や不正アクセス、バイトテロまで、私たちの周りでは情報セキュリティやプライバシーに関わる様々な事件が発生しています。これらがどのようにログ(通信記録)として取得され、活用されているのかを紹介します。」 14:00～ データから「こころ」について考える(平川) 「自分が興味のある現象について妥当な知識を得るためには、データの収集方法から計画し、データを適切に分析できることが重要となります。講義では、そのようなスキルを人間の心について理解するために用いた事例を紹介します。」</p> <p>8月21日(水) 13:00～ 検索エンジンを支える技術(江口) 「世界4大IT企業“GAFA”の一面をなすGoogleが採用したことで知られる技術にページランクと呼ばれるものがあります。これを題材として、インターネット上にあふれる膨大なデータから重要な情報を引き出す技術を紹介します。」 14:00～ 高等学校「数学B 確率分布と統計的な推測」と社会生活の関わり(向谷) 「通常、数学Bの確率分布と統計的な推測は、大半の個別学力試験では課されないため、高校生のほとんどは、知らずに大学へ入学します。しかしながら、社会生活において、これほど身近で役に立つ学問はありません。そこで、情報科学部で実施されている講義内容を題材に、この分野が如何に重要で身に付いていたほうが良いか、平易に解説します。」</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数()人 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月12日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月13日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと この講座は、8月20日・21日開催予定の広島大学オープンキャンパスに併せて行います。2日間にわたり60分×4回を1講座として開催します。 高等学校の先生方の参観も歓迎します。参観に関する事前連絡方法は、詳細が決定しだい広島大学エクステンションセンターのホームページへ掲載します。		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ →広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。